

1. 準備

試料採取時に必要な道具

1. チャック付きビニール袋（二重梱包）
2. スクレーパー、カッター
3. 使い捨て手袋
4. 飛散防止剤（水に洗濯のりを混ぜたものでも代用可）
5. 防塵マスク（国家検定品でできるだけ性能の良いもの）
6. 保護メガネ（防じんタイプ）
7. 防塵服 ※全ての採取作業に必要では無いが、レベル1、レベル2 建材は必須
8. HEPA フィルター付き掃除機

2. 採取方法

- ・測定対象全てにおいてアスベスト含有の可能性がありますので、試料採取時には保護具（防じん服、防じんマスク、手袋、保護メガネ等）を着用し、測定対象を湿潤化してから試料採取を行って下さい。
- ・試料採取部位からの粉じんの飛散や対象試料の落下を防ぐために、採取部位を養生してから作業を行って下さい。
- ・試料採取後は、周辺を HEPA フィルター付き掃除機で清掃を行って下さい。また、飛散防止の為、採取した跡へ飛散防止剤を吹き付けて下さい。

建材毎の試料採取方法

- ・吹付け材（レベル1）
カッターやスクレーパーを用い、1 か所 100 cm²程度で、3 か所から別々に試料を採取し、それぞれの試料をチャック付ビニール袋に入れ、更に、三つの試料を一まとめにしてビニール袋に入れる。
- ・保温材・断熱材・耐火被覆材（レベル2）
カッターやスクレーパーを用い、1 か所 10 cm²程度で、3 か所から別々に試料を採取し(3 か所合計、鶏の卵 1 個分程度)、それぞれの試料をチャック付ビニール袋に入れ、更に、三つの試料を一まとめにしてビニール袋に入れる。
- ・成形板等（レベル3）
カッターを用い、1 か所 100cm² 程度で 3 か所から別々に試料を採取し、それぞれの試料をチャック付ビニール袋に入れ、更に、三つの試料を一まとめにしてビニール袋に入れる。

- ・ 建築用仕上塗材等

カッターやスクレバーを用い、1 か所 10 cm²程度で 3 か所から別々に試料を採取し、それぞれの試料をチャック付ビニール袋などに入れ、更に、三つの試料を一まとめにしてビニール袋に入れる。

試料採取時の注意点

- ・ 採取建材について、吹付け材、建築用仕上塗材は下地が確認できる躯体の最深部まで、成形板等は貫通させるように試料採取を行って下さい。
- ・ 色の違いや年代等から、同一建材かどうか適切に判断して下さい。
- ・ 他の場所の試料が混入しないよう、採取場所毎に採取用具を洗浄し、手袋は使い捨てのものを使用して下さい。

3. 試料採取の記録

採取した試料は識別のために、下記の項目を記録して下さい。

- ① 試料名（建材名）
- ② 建物名
- ③ 施工年及び建築物への施工などを採用した年
- ④ 採取年月日
- ⑤ 建物などの採取場所
- ⑥ 採取部位（天井・壁・床など）
- ⑦ 採取者の氏名（所属先、氏名、資格等）
- ⑧ 事前調査実施者の氏名（所属先、氏名、資格等）